



社協みよし

1月号
社協みよし
2020
Vol.76



福祉・ボランティア ふれあい市民フェスタの様子

もくじ

- ▷ 2P 新年のあいさつ・三好市社会福祉大会
- ▷ 3P 地域だより
- ▷ 4P 災害ボランティアセンターほか
- ▷ 5P 寄付のお礼・福祉総合相談ほか
- ▷ 6P 福祉・ボランティア ふれあい市民フェスタ
- ▷ 7P 災害ボランティアセンターほか
- ▷ 8P 寄付のお礼・福祉総合相談ほか



新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、令和二年の新春をお健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、本会の事業推進に対し多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。



昨年をふりかえりますと、五月に新元号「令和」となり、これまで以上に身の引き締まる思いでスタートいたしました。

第14回

三好市社会福祉大会

〔報告〕

テーマ

人と人とのがつながり 安心と活力が生まれる ささえ愛のまちづくり

11月27日、三好市池田総合体育馆

において第14回三好市社会福祉大会が開催されました。

式典では永年にわたり社会福祉の推進に貢献された49名と10団体

本大会は、地区住民福祉協議会をはじめとする福祉関係者が一堂に会し、多年にわたり社会福祉の発展に功績のあつた方々を顕彰し、感謝と敬意を表すとともに、地域を取り巻く多くの課題と共に考え、住民参加による安心して暮らせる地域づくりの推進を目的として毎年開催してい

いらしい料理の作り方に多くの人がメモを取るなど熱心に耳を傾けました。



た住家を離れて不自由な生活をされている方もあり、毎年のように自然災害の恐ろしさを感じているところです。

さて、少子高齢化や過疎化が顕著に進む三好市では、地域福祉の課題が山積しており、小地域での相互扶助の機能が困難となっています。

このような課題については、行政だけに頼るのではなく、私たち自身も地域の中でも話し合いを進めながら、住民と行政、社会福祉団体等いろいろな組織の連携と協働により解決することが求められています。

この課題解決の取り組みの計画として、三好市社会福祉協議会では「第三次地域福祉活動計画」の策定を進めており、現在、地域の座談会において、新たな課題を共有し実行を計画化するため、「一人ひとりが取り組むこと」「みんなで力をあわせて取り組むこと」等それぞれにどのような役割を担うのかを地域の皆様から意見やアイデアをいただきながら、地区住民福祉協議会単位の実行計画として、地域の皆さまにご周知できる

よう準備を進めてまいります。

また、介護保険事業や障がい福祉サービスでは、介護サービスや支援が必要な高齢や障がいのある方の在宅生活の継続のために経費削減等の経営努力を重ねながら、地域に密着した信頼される事業所として一層のサービス向上に努めてまいります。

本会事業の運営にあたっては、安定的経営や福祉人材確保等において非常に厳しい状況ではありますが、本年も役職員が一丸となり、地域住民が互いに支えあい、誰もが安心して暮らせるまちづくりの推進に向け、一層努力してまいりますので、皆さまの更なるご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

三好市社会福祉協議会 会長 新居政昭



第14回三好市社会福祉大会表彰及び感謝状受賞者

(順不同・敬称略)

<大会長表彰>

1. 民生委員・児童委員功労者

| | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|------|-------|------|---------|
| 川口好美 | (三野町) | 矢田 薫 | (三野町) | 三木幸代 | (池田町) | 古井秀子 | (西祖谷山村) |
| 井浦利行 | (井川町) | 浦土井哲文 | (井川町) | 山本正行 | (池田町) | 横岡守夫 | (西祖谷山村) |
| 岡田マツミ | (池田町) | 岡本茂晴 | (池田町) | 宮川清文 | (池田町) | 山田京子 | (西祖谷山村) |
| 小西和則 | (池田町) | 杉野光弘 | (池田町) | 栗下廣志 | (山城町) | | |
| 藤邨秀明 | (池田町) | 丸岡明美 | (池田町) | 名頃 正 | (東祖谷) | | |

2. 社会福祉事業功労者

| | | | | | | | |
|-------|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|
| 竹重清美 | (三野町) | 武田稔子 | (三野町) | 竹林伸夫 | (池田町) | 平尾道司 | (池田町) |
| 藤川アヤ子 | (井川町) | 山下隆弘 | (井川町) | 真鍋 守 | (池田町) | 香川幸子 | (山城町) |
| 矢野一吉 | (井川町) | 山田正雄 | (井川町) | 倉本綾子 | (山城町) | 西岡シゲ子 | (山城町) |
| 浦 千恵 | (池田町) | 大泉順子 | (池田町) | 向井栄子 | (山城町) | 山口正義 | (山城町) |
| 木曾松子 | (池田町) | 近藤悦子 | (池田町) | 渡辺美恵 | (山城町) | 樋浦知美 | (東祖谷) |

3. 社会福祉事業功労団体

上名地区住民福祉協議会 (山城町) 下名地区住民福祉協議会 (山城町)

4. 社会福祉活動が特に優秀な個人及び団体

| | | | |
|------|-------|------------|-------|
| 床西延子 | (池田町) | 山城やまびこ会配食部 | (山城町) |
| 上西米子 | (山城町) | 山城やまびこ会調理部 | (山城町) |

5. 自力更生努力者

| | | | |
|-------|-------|------|---------|
| 西久保敬一 | (井川町) | 西谷保正 | (西祖谷山村) |
|-------|-------|------|---------|

6. 長期在宅介護功労者

| | | | | | |
|-------|-------|------|-------|------|---------|
| 曾我部 進 | (三野町) | 三山一夫 | (池田町) | 中西重子 | (西祖谷山村) |
|-------|-------|------|-------|------|---------|

<大会長感謝状>

| | | | | | |
|-----------|---------|-------------|-------|------|---------|
| 菅井弘昭 | (山城町) | 保土和博 | (山城町) | 藤川広治 | (東みよし町) |
| 一宇祖谷民謡保存会 | (西祖谷山村) | 三好市パークゴルフ協会 | | | |
| (有)ヤマト重機 | 会長 楠本正志 | (池田町) | | | |
| (株)明和クリーン | 会長 楠本鈴子 | (山城町) | | | |

第11回三好市民チャリティーゴルフ大会参加者一同

<徳島県共同募金会三好市共同募金委員会会長 感謝>

惣田ツネヨ (井川町)

<日本赤十字社徳島県支部三好市地区長 感謝>

池田地区婦人会 (池田町)



大会宣言

- 一、私たちは、心身ともにいきいきと暮らす、健康と生きがいのまちづくりを推進します。
- 一、私たちは、日常的な近隣の助け合いを強め共にささえあうまちづくりを推進します。
- 一、私たちは、地域活動に積極的に参加し、住民主体による支援サービスの創出を推進します。
- 一、私たちは、地域の誰もが気軽に集える交流の場所づくりを推進します。

地域福祉は誰もが参加できます。みんなで「助け合いの輪」を一緒に広げていきましょう！

三野

「清水ささえ隊」始動！



心強い地域の味方です。

清水地域では、「誰もが自由に社会参加できる」「ユニバーサルデザインイン」な地域づくりを目指し、「清水ささえ隊」を結成しました。地区住協主体での話し合いの場を重ねていくうえで、地区住協とは別組織であるが、地区住協と協働した取り組みを行っていくよう考へています。

メンバー構成は、生活支援サポートを中心とした賛同者で、活動内容は、「お互いさま」を合言葉に、ちよつとした困りごとのお手伝いや自分たちでできること、この地域で必要なことなど地域づくりについて考

え、活動を進めていきます。結成してから日は浅く実績も少ないですが、三好市の東の端から「清水発信」「清水モデル」となれるよう、活動の輪・賛同者を広げていき、地域に根付いたボランティア団体として成長しています。



の地区の活動も知りたい」といった意見があり、合同で研修会を行うこととなりました。研修会に参加した井川町一地区・三野町三地区がそれぞれの地区住協活動や生活支援体制整備事業の取り組み発表を行うことでお互いの活動を知ることが出来ました。

意見交換会では、それぞれの直面した問題点を熱心に話し合い地域の実情に応じた活動を聞く事で、活動内容の見直しや新たな活動意欲の向上に繋がりました。「三好市の夜明けは井川町から」をスローガンに、地区住協間の繋がりを生かした実りある研修会となりました。



井川

三好市の 夜明けは井川町から



地域の実情にあわせた取り組みに納得！

地区住民福祉協議会の組織力強化

と活動の充実を目指して、井川地区住協・三野地区住協合同研修会を実施しました。これ

まで、地区住協活動を進める中で「他

の地区の活動も知りたい」といった意見があり、合同で研修会を行うこととなりました。研修会に参加した井川町一地区・三野町三地区がそれぞれの地区住協活動や生活支援体制整備事業の取り組み発表を行うことでお互いの活動を知ることが出来ました。

意見交換会では、それぞれの直面した問題点を熱心に話し合い地域の実情に応じた活動を聞く事で、活動内容の見直しや新たな活動意欲の向上に繋がりました。「三好市の夜明けは井川町から」をスローガンに、地区住協間の繋がりを生かした実りある研修会となりました。

池田

白地年末助け合い

～元気で新年を迎えるように
心からの気持ちを込めて～



よいお年を迎えられますように。

対象者となるのは地域の一人暮らしの高齢者で、日用品やしめ縄、手作りの味噌などが贈られました。また、病院や施設に入院・入所されている方にも「お大事に」という気持ちを込めたお見舞い品が贈られます。



公民館での準備や打ち合わせを終えた後、福祉委員はそれぞれ各地域の対象者宅や病院・施設を一軒一軒訪問し、元気に年を越せるようにと温かい声掛けや心を込めた贈り物を届けて回りました。

あなたのまちの地域福祉活動を紹介しています。

山城 楽しかったよ カローリング大会

下名地区住民福祉協議会では、11月9日下名小学校で、カローリング大会を開催しました。小学生・老人クラブ、婦人会から四十三人の参加がありました。

競技は、各団体からそれぞれ一人ずつ、三

人一組のチームを作りプレー開始。体力等差が歴然としており班編成には苦労しましたが、実施してみると、二年生が大活躍したり、大人が足を引っ張ったりといいがけない展開に会場は大盛り上がり。笑いの絶えない楽しい時間を過ごすことができました。終了後、一位、二位、三位、ブリ賞に輝いたチームには、豪華賞品(?)が贈呈されました。

今回、初の試みでしたが、三団体が合同で行うことで、世代や組織を超えた交流の良い機会となりました。



西祖谷 地域を知つて しつかり備えを！

災害への備えを見直すきっかけとして「西祖谷のための防災・減災教室」を開催し、約50名の参加がありました。

講義では、三好市危

機管理課から「西祖谷で想定される災害について」、日本赤十字社徳島県支部から「災害への備えについて」、徳島県社会福祉協議会から「災害ボランティアセンターについて」の説明を受けました。

今回の研修では、西祖谷では特に土砂災害の心配が大きいことを危険箇所の写真を見ながら再確認し、災害に向けての準備や心構えを学びました。

また、徳島県社会福祉協議会 柏井氏からは、「災害ボランティアセンターには、地元住民の協力が必要であること」「もしも災害にあつたら遠慮なく助けを求める」との話がありまし



東祖谷 東祖谷地区敬老会

東祖谷の地区住民福祉協議会では、毎年、地区住協連合会組織が「敬老会」を企画・運営まで全て行っており本年度も盛大に開催いたしました。

恒例行事ともなれば慣れる点もありますが、祝宴の内容等については、様々な工夫をして関係機関との連携、協力の下、飽きない催しに努めています。

出席された方々からは、「参加して良かった」「お疲れ様です」「大変だったな等の労いの言葉をかけられると、来年も頑張ろう」という気になります。

行事に携わっている地区住協連合会の役員からは、「皆さんにこうして喜んでもらえて、労いの言葉がある限りは、頑張っていかなければ」と意欲あるお話をされていました。



みんなでつくるボランティアのふれあい市民フェスティアの「か・た・ち」



11月10日、晴天の空の下、池田総合体育館全館を使用して第3回福祉・ボランティアふれあい市民フェスティアが開催されました。みんなでつくる新しいボランティアのか・た・ちをテーマとして福祉やボランティアと直にふれあい更なる充実に向けた啓発を目的として開催されました。

館内では、各種相談コーナーやエコキヤップを使ったモザイクアート体験、避難所体験や障がい者スポーツのボッチャ大会など18種類の体験コーナーなどを開設しました。来場者の皆さんには、いろいろな体験をして楽しんでいました。館外では三好市ボランティア連絡協議会をはじめ多くの団体や地域の皆さまの協力を得てバザーが出店され、昼食時は大賑わいででした。メインアリーナステージショーでは、子ども達の空手のパフォーマンスやダンス、地元出身歌手による歌謡ショーなどがあり、大いに盛り上りました。

募金活動では、子どもカフェに参加いただいた池田小学校の皆さん、ボランティアセンター出張所に参加いただいた三野中学校、池田高校のボランティアの皆さんとの協力により、台風19号義援金に71,179円を寄付することができました。また、特産市の売り上げでは73,500円を大洲市豪雨災害義援金に納入することができました。

このように、いろんな人が連携協力し、福祉・ボランティアが身近に感じられる催しなつて地域の皆さんとともに福祉の魅力を発信しています。

今年度から企画・運営に携わっていただきました実行委員の皆さんにはたくさんご意見をいただきご協力いただきました。ありがとうございました。



被災者支援・被災地復興の力

災害ボランティアセンター

支援・復興には
ボランティアの力が欠かせません！

近年、全国各地で自然災害が発生する中、被災地には多くの災害ボランティアが集まり、支援活動に大きな力を發揮しています。本会では、大規模災害が発生した事態に備え、災害ボランティアセンター（以下、災害VC）設置運営マニュアルの見直しや運営模擬訓練の実施など体制づくりに取り組んでいます。

災害VCサテライトセンター

設置運営訓練を実施

市内各地に局地的豪雨による甚大な被害があつたと想定し、被災地域により近い場所で小中規模の被災者支援を実施する災害VCサテライトセンターの設置運営訓練を行いました。

平時からの地域とのつながりや幅広いネットワークを活かして、被災者支援を展開することが今日一般的になっています。

三好市で「西部ブロック 合同研修会」を開催

令和元年12月8日、県西部2市2町社協合同で研修会を開催しました。社協職員・三好市内関係者など合わせて110名が参加し、災害VCの機能と役割に加え「地域サテライトセンター」による生活支援を見通し



また、災害VCの運営には県内外から多くの運営支援を受けることから、調整力を高めるため近隣市町社協から職員を派遣していただき、訓練を実施しました。

本会では、このような状況をふまえ災害VCを関係団体及び地域住民と協働で運営し、被災者支援を進める体制づくりに取り組んでいます。



た長期的な視点や運営の基礎知識、姿勢などを学びました。講師には本事業のアドバイザーである災害ボランティア活動支援プロジェクト会議の山崎水紀夫氏より、被災地支援の実践経験から、災害発生時に想定される様々な生活課題と地域の再建・再生を支える災害ボランティアの力と災害VCの役割についてお話しいただきました。また岡山県社協の佐賀雅宏氏から、昨年の自然災害による岡山県で展開された、広域にわたり被災者を支援した内容や、倉敷市で災害VCを運営した経験と、多くの被災者から相談を受け、ボランティア活動を調整した経験をもとに活動報告をしていただきました。緊張感のある研修に、今後起これる災害時支援への向き合い方を参加者が一緒に考えて考えることができました。



地域介護予防活動事業

地域いきいき事業

～まずは気軽にご相談ください～



公民館や集会所などの身近な場所で介護予防、認知症予防等の講習を行い、住民が健康でいきいきと暮らし続けることができる地域活動の支援を行っています。

対象者／65歳以上の者及びその支援のための活動に関わる者

実施方法／本会がコミュニティ（自治会、婦人会、老人クラブ等地域活動組織）と相談のうえ実施を計画します。

講習内容／●運動器の機能向上 ●栄養改善 ●口腔機能向上

対象経費／●講師謝礼等の諸謝金（交通費等を含む）

●会場使用料等の賃借料

●資料等作成の印刷製本費

●行事保険

●その他三好市長が適当と認める活動経費



池南新山地区
(池田町)

寄付のお礼

次の方々から社会福祉協議会に
ご寄付をいただきました。

善意銀行 (10月1日～11月30日受付分)

一般寄付

桃平アヤ子様 (池田町)
吉良きぬゑ様 (東祖谷)
小野瑠璃子様 (池田町)
三好仏教会様

チャリティー収益

歌声教室 中川千代子様 (池田町)
ケアフレンド簪藏様 (池田町)

シンマチ・ボランティア
クラブ 様 (池田町)
チフレ (池田地区婦人会) 様
更生保護女性会 池田支部 様
三野婦人会 様
三野更生保護女性会 様

香典返し

匿名1名様 (池田町)

～ありがとうございます～

ご寄付は社会福祉事業に
有効に活用させて
いただきます。



福祉統合相談

悩み

困りごと

心配

日々抱えるさまざまな悩みや法律的な問題について、相談員や弁護士が相談に応じます。
相談は無料です。お気軽にご相談ください。

法律相談 弁護士：大西聰法律事務所 所属弁護士

※法律相談は事前予約が必要です。

令和2年 2月 6日 木曜日 本所・池田支所 13:00～16:00 72-5715

令和2年 3月 5日 木曜日 三好市山城支所 13:00～16:00 86-2434

一般相談 日常生活上の悩み、心配ごとに関する相談(12月～1月予定)

| | | | | |
|-------|-------------|-------------|---------|-------------|
| 三野支所 | 2月20日・3月19日 | 13:00～15:00 | 77-2882 | 三野老人福祉センター |
| 井川支所 | 毎週火曜日 | 13:00～15:00 | 78-3140 | 三好市井川支所 |
| 池田支所 | 毎週水曜日 | 13:00～15:00 | 72-5885 | 社協本所・池田支所 |
| 山城支所 | 2月19日・3月18日 | 13:00～15:00 | 86-2434 | 三好市山城支所 |
| 西祖谷支所 | 2月20日・3月19日 | 13:00～15:00 | 87-2088 | 西祖谷老人福祉センター |
| 東祖谷支所 | 2月13日・3月12日 | 13:00～15:00 | 88-2688 | 祖谷の歴史館 |

※電話による相談も受け付けています。



福祉ボランティアふれあい
市民フェスティバルで開催されたレモネードスタンドでは、池田小学校
からの名参加してくれて、前日
からガトーショコラの手づ
くりお菓子を準備して出店して
くれたんよ。レモネードもすご
くおいしくて、すぐに売り切れ
になつたんだ。

レモネードスタンドは、アメ
リカで手作りのレモネードを
売つて、自分と同じ小児ガンで
苦しんでいる子ども達のため
に、寄付をするアレックスちゃん
の活動が全米で広がった活動
なんよ。日本でもその輪が広
がつて、小児がんを扱える活動が
いつまでも続いづ。

